

科目名		学科/学年	時期	授業形態
介護予防エステティック理論		エステティックマスター学 科/1年	通年	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
50分	69回	4単位(69時間)	必須	

授業の概要

介護予防エステティックは、介護を必要としないいつまでも若々しく元気な方をエステティックによって導いていく、という考えがある。この授業では、免疫学にて病原性微生物や様々な感染症、予防方法を学ぶ。又、健康には“食”が非常に重要であり、バランスの良い食事、各栄養素が何の食物に多く含まれるか、栄養摂取の組み合わせを学ぶ。

この授業では介護予防セラピストの筆記試験対策・カウンセリングの対策を行う。

授業終了時の到達目標

免疫学、栄養学の基礎から応用までを学び、お客様にホームケアアドバイスや指導が出来るセラピストを目指す。

又、介護予防セラピスト筆記試験対策では、本番の試験で合格が出来る様模擬試験を通して学生に自信を与える。

介護予防セラピスト筆記試験の合格を目標とする。

教員紹介

エステティックサロンにて勤務経験のある講師が、実務経験に基づいて授業を行う。

回	テーマ	内容
1～3	栄養学①	栄養学の知識確認、食生活ノートの作成
4～6	栄養学②	献立作成(個別)
7～9	栄養学③	発表、味覚チェック
10～12	栄養学④	補助食品のセールストーク
13～15	上級実技理論①	介護予防セラピスト実技試験対策①
16～18	上級実技理論②	介護予防セラピスト実技試験対策②
19～21	上級実技理論③	介護予防セラピスト実技試験対策③
22～24	上級実技理論④	介護予防セラピスト実技試験対策④
25～27	介護予防セラピスト筆記試験対策①	介護予防セラピスト筆記試験模擬試験、解説①
28～30	介護予防セラピスト筆記試験対策②	介護予防セラピスト筆記試験模擬試験、解説②
31～33	介護予防セラピスト筆記試験対策③	介護予防セラピスト筆記試験模擬試験、解説③
34～36	介護予防セラピスト筆記試験対策④	介護予防セラピスト筆記試験模擬試験、解説④
37～39	介護予防セラピスト筆記試験対策⑤	模擬試験のまとめ、解説の補足
40～42	免疫学①	免疫系のあらまし
43～45	免疫学②	自己と非自己をわけるもの、免疫反応の仕組み①

回	テーマ	内 容		
46～ 48	免疫学③	自己と非自己をわけるもの、免疫反応の仕組み②		
49～ 51	免疫学④	アレルギー反応		
52～ 54	免疫学⑤	ストレスとは、ストレスの対処法、ホメオスタシスを乱すストレス①		
55～ 57	免疫学⑥	ストレスとは、ストレスの対処法、ホメオスタシスを乱すストレス②		
58～ 60	免疫学⑦	脳とこころの病気（神経伝達物質、心身症、うつ病、摂食障害等）①		
61～ 63	免疫学⑧	脳とこころの病気（神経伝達物質、心身症、うつ病、摂食障害等）②		
64～ 66	免疫学⑨	脳とこころの病気（神経伝達物質、心身症、うつ病、摂食障害等）③		
67～ 69	免疫学⑩	免疫学、試験と総括		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
【教科書】 『日本スパ・ウエルネス協会 理論Ⅴ、理論Ⅵ』 ノート、筆記用具		出席率 授業態度 小テスト 期末試験	10.0% 10.0% 10.0% 70.0%	